



勝又としひろ

「期待と信頼 2期目の躍進！」活動報告 7



討議資料



師走も残りわずかとなり何かと気忙しいことと存じますが、いかがお過ごしでしょうか。迎える新しい年が、皆様にとって素晴らしい年となりますようお祈りしています。

今回は、9月定例会と12月定例会の主な内容について知らせします。

また、私が所属している会派「真政会」は、会派の要望として市政に対する14項目を要望書にまとめ、市長に提出しましたので、その内容を掲載します。

ご一読いただき、ご意見等を是非ともお聞かせください。今後とも、よろしくお願い致します。

●令和6年9月定例会と12月定例会の内容

★9月定例会での審議・可決

- 令和5年度会計決算の認定
- 高校生まで児童手当を給付する増額
- 須山地内に御師公園を整備
- 市営水泳場跡地を活用した「せせらぎ児童公園」の再整備
- 新東名高速道路スマートインターチェンジ設置事業計画検討委託などの事業費が計上された一般会計補正予算
- 教育委員の任命など



★補正予算に計上された「新東名高速道路スマートインターチェンジ設置事業計画検討委託」については、市単独事業として1,950万円を投じるための可否を判断できる説明が十分ではなかったことから、一旦、1,950万円を予備費に計上しておき、改めて十分な説明を受け、その可否を判断していくべきであるということで、補正予算の修正案を提案しました。

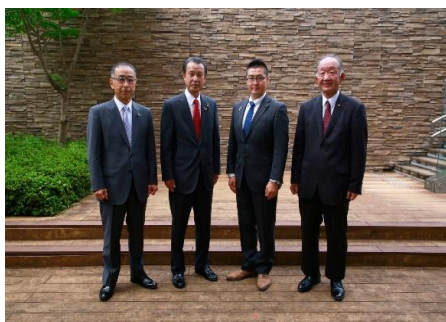
結果、修正案は賛成8、反対10で否決され、原案が可決されましたが、今後この事業の推移は、チェックして参ります。

★12月定例会での審議・可決

- 市内大手企業の好調な業績を受けて歳入の法人市民税を6億円増額補正。それによる財政調整金からの繰入金と同程度減額するなどの一般会計補正予算
 - 市道路線の変更・廃止
 - 建設工事請負変更契約の締結
 - 公の施設の指定管理者の指定について(裾野市スポーツ施設等)
- 尚、指定管理者として、「シンコースポーツ・静岡ビル保全共同事業体」が指定されました。
- (指定の期間は、令和7年4月1日から3年間)



●会派「真政会」は、市政に対し★14項目に渡る会派の要望書★を提出しました



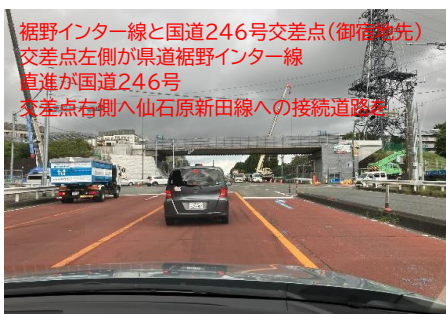
左から、勝又(利)、土屋、増田、小林

「10年後の裾野市を思い描き、今、為すべき事」として、まだまだ発展途上である裾野市の明るい将来のために、市へ14項目について要望書を提出しましたので、主な内容を掲載します。

- 財政健全化の推進のため主要事業の年度別実施計画を見える化すること
 - 計画決定から40年経過している都市計画道路は時代に即した見直しを実施すること
 - 市街化調整区域の計画的、適正な土地利用を図り、集落地域の活性化を図ること
- (注1) 最下段に掲載



三島市塚原の市街化調整区域に整備された「田園優良住宅団地」



裾野インター線と国道246号交差点(御宿地先)
交差点左側が県道裾野インター線
直進が国道246号
交差点右側へ仙石原新田線への接続道路を

- 県道裾野インター線と仙石原新田線を接続する道路を県事業として推進すること

- 学校再編は、安全な通学手段の実現など市民との対話を重視し推進すること
- 市職員の採用試験の工夫による人材確保や人材育成、職場環境の整備に努めること
- 一般廃棄物処理施設の更新は、裾野市単独での公民連携の検討もさることながら広域での施設整備も検討すること
- 市内で発生する公共事業の建設発生土は、県と一体となって処理できるよう働きかけをすること

注1 人口減少が続く社会情勢において、特に、市街化調整区域で地域コミュニティを存続させていくためには、土地利用に関する課題が多くあります。人口の約4割が市街化調整区域に居住しているという裾野市の特殊性を考慮し、市街化調整区域の計画的かつ適正な土地利用を図ることを目的として、「市街化調整区域における地区計画適用の基本方針」が本年度策定されます。

今後、具体的なエリアが示され、集落地域のコミュニティ存続と活性化を期待するものであります。

TOPICS

提出した要望書を基に代表質問を行いました。以下に主な質問事項と答弁の内容を掲載します。詳細については、[裾野市議会ウェブサイト](#)の「市議会映像配信 令和6年9月定例会」をご覧ください。

Q1 財政健全化を推進するためには、大型投資事業や将来投資事業などの主要事業は、年度別事業費などの計画を市民に見える化する必要があると考えるが如何か。

A1 総合計画後期基本計画が令和8年度から始まるため、それに合わせて実施計画を明らかにしていく。

Q2 市職員の人材育成・人材確保についてどのように考えているか。

A2 県との人事交流による研修を継続するとともに、国や民間企業への派遣研修も検討していく。また、民間企業における多様な経験や専門性を有する人材の確保のため、通年採用など採用試験の方法についても検討していく。

Q3 中学校部活動の地域移行について、今後のスケジュールは如何か。

A3 平日の部活動は学校で行い、休日の部活動を地域に移行していくことを考えている。
令和7年度に陸上競技を地域クラブへ移行する予定。また、令和9年度には他の部活動も地域クラブへ移行する予定。



Q4 「市街化調整区域における地区計画適用の基本方針」が策定され、集落地域の活性化が期待される。地域や地権者任せでなく行政の積極的な支援が必要と考えるが。

A4 行政も継続的な支援を実施し、地域が真に望むまちづくりが実現できるよう、地域と二人三脚で取り組んでいく。



●令和4年12月に県へ要望した治山ダムの工事が葛山大久保川上流で施工され完成しました。
(11月10日撮影)



●葛山田場沢地先で進められている市道2274号線拡幅改良工事の様子です。令和8年度の完成に向けて工事が進められています。



●その他、各種活動の写真です。



秋の交通安全キャンペーンに参加しました。朝7時から裾野市役所北側の交差点でPRを実施しました。

👍 (9月20日)

後援会行事「かずら山花いっぱい大作戦🌸菜の花の種まき」と、芽吹いた様子です。👍

来春には黄色い花が咲き誇るよ😊



市民から、1件の請願が提出され12月定例会で審査しました。内容、審査結果は、後日発行の「議会だより」でご確認ください。

請願とは・・・ 国民に認められた憲法上(第16条)の権利の一つで、国または地方公共団体に対して意見や希望を述べることを言います。地方議会に対する請願は、地方自治法及び各議会の会議規則に規定されており、提出には紹介議員を必要とします。裾野市議会では、各定例会の告示日までに提出していただくことをお願いしています。提出された請願は、常任委員会などで審査したうえで本会議で採択・不採択を決定し、その結果を請願者へ通知します。

採択した請願は、市長その他の執行機関に送付され、議会、執行機関に実現への努力が要請されます。

葛山地区住民の共有財産である山林の現地調査を行いました。👍



編集後記:

第2回「菜の花種まき」に向けて、昨年採取した種を日に当てようと、ゴザを庭に広げました。すると・・・風にあおられて見事にゴザはひっくり返し、あたり一面に小さな種が!! 慌てて家族総動員で拾い、掃除機も駆使して回収しましたが、集められてのは僅か1/3程度。一・一今、我が家の庭には、2/3の菜の花がしっかりと芽吹いています(笑)。どこでも花を咲かせようとする強さに感服!!(ゆ)



発行日 2024年 12月
発行者 勝又としひろ後援会
事務所 〒410-1103

裾野市葛山40番地

TEL・fax : 055-997-0381

E-mail : tk081112@outlook.jp

Facebook 勝又利裕

Instagram 104katsumata